



日本－ルーマニアの新たなパートナーシップ に関する外相共同声明(骨子)



1 新たなパートナーシップ

- 自由や民主主義, 市場経済, 法の支配などの基本的価値を共有し, 今後, 幅広い分野での協力関係を更に発展・深化させていく。
- ルーマニアは総理のルーマニア訪問招請及び近い将来の首相の訪日希望を表明。

2 経済関係の強化

- 日EU・EPAの推進は両国経済関係深化のための鍵。
- ルーマニアは日本のODAへの感謝の証として, 最後の円借款案件「ブカレスト国際空港アクセス鉄道建設計画」において地下鉄駅名の一つを「トウキョウ」と命名。
- 医療技術分野での協力を推進。

3 人的交流の拡大

- ルーマニアは日本政府による査証免除措置の2015年までの継続に謝意。

4 国際的課題における協力の強化

- 北朝鮮による核実験を非難。安保理決議及び六者会合共同声明の完全遵守を求める。
- アルジェリア事件を受け, 国際社会がテロとの闘いに努力することを再確認。
- 安保理改革の必要性について一致。ルーマニアは我が国常任理事国入り支持を表明。
- 東アジアと欧州の安全保障は密接であるとの認識を共有。